



ちとせエコ通信
「エコつう」

第 4 号

平成22年12月

発行：千歳市

環境課ISO管理係

電話(24)0591

廃棄物対策課資源循環推進係

電話(23)2110

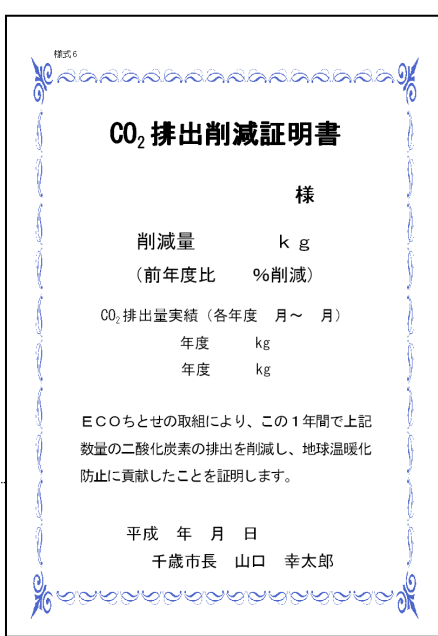
「ECOちとせ」認定制度の一部改正について

二酸化炭素排出削減証明書を発行します！

「ECOちとせ」認定制度は、今年4月に各様式など一部を改正して運用してきましたが、このほど更新作業の改善や取組効果をわかりやすくするため、再度改正を行いました。

改正点その1
認定有効期間の見直し

これまで認定の有効期間は事業所の取組期間に関わらず1年としていたため、多くの場合、更新申請時には2か年分の文書提出が必要となり、事務作業が煩雑になっていました。このため、認定の有効期間満了日を事業所の取組期間終了から3か月後に設定し、更新申請時における提出文書を単年



度分で済むようにします。
改正点その2
CO₂排出削減証明書の発行
ECOちとせの取組により燃料の年間使用量の低減が認められる事業所に、その成果の証として「二酸化炭素排出削減証明書」を発行します。証明書は認定の更新時に交付します。
その他
・認定事業者が認定有効期間満了日の2か月前に期間満了と更新手続きの通知をお送りします。
・「電力使用量の削減」を目標の必須項目としていましたが、貸ビルに入居しているため使用量の把握ができないなど、やむを得ない事情がある場合は、他の目標に振り替えができるようになります。
・認定証の様式の一部を変更します。(認定事業所における提出様式等に変更はありません)



(株)カミノ様のブースの様子。担当者の説明に熱心に耳を傾けています。

環境フェアを開催しました
10月23日、今年も市民文化センターにおいて「環境フェア in CHITOSE」を開催しました。ECOちとせ認定事業所からは、(株)ダスキンプロダクト北海道様、(株)カミノ様がパネル展示や実演などで自社の活動を紹介しました。
快晴にも恵まれ、来場した多くの方々に地域の環境保全の取組を知っていただくことができました。

千歳市エコ商店の取組を紹介します

セイコーマート ふくみや店の取組について聞きました

・ごみの分別により、ごみの減量と資源物の再利用へ

「セイコーマートふくみや店」の店頭入口には分別収集ボックスが設置され、ごみの減量と資源のリサイクルが進められています。

分別されたものは、回収業者により回収され、その中でペットボトル、缶などの再利用が可能なものは再生事業所へ運ばれ、資源として再



店頭に並べられた分別収集ボックス

生利用されています。

ここ、ふくみや店をはじめとするセイコーマート各店から回収された商品用の段ボールや、セイコーマートの配送センターから回収された段ボールは、セイコーマートのリサイクルセンターで圧縮され、資源として再利用されています。

また、セイコーマートのオリジナル牛乳の紙パックやたまごパックを左記の所定枚数を集め、店頭に持参すると、ボックスティッシュと交換しています。

交換に必要な所定枚数

○牛乳紙パック

1リットルサイズ20枚をボックスティッシュ1箱と交換

○たまごパック

10個入りの容器30パックをボックスティッシュ1箱と交換

※ただし、セイコーマートオリジナル製品のみ。サイズ違いも可。



交換でもらえるボックスティッシュ

ほかにも店頭では、新聞、雑誌、段ボールの回収を行っています（これらの資源物は回収のみ）。

・環境に優しい製品の販売

ふくみや店では、シャンプーや洗剤などの詰替え製品をはじめ、エコマーク付の文房具や牛乳パックを原料にしたティッシュペーパーなどのリサイクル製品を販売しています。

・資源保護のために

ふくみや店では、買い物量の少な

いお客様には、レジ袋の必要性の無無について、声かけを行ってレジ袋の削減を進めています。

セイコーマート ふくみや店

花園6丁目1番1号

電話(23)32333

北海道省エネ・新エネ人材バンク

省エネ・新エネの専門家が、道内事業所を対象に設備の導入や運用改善に関する現地助言を行います。

費用負担：10,000円/回

詳細：環境課ISO管理係

電話(24)0591

編集後記

▼冬の到来を実感する毎日ですが、体感温度を上げるにはまず「足元」から。職場では貼るカイロ、家では膝上靴下が手放せません。

▼今回は、身近なところにあるコンビニエンスストアでの環境への取組を、セイコーマートふくみや店様にご協力をいただき、ご紹介しました。今後も、様々なお店を紹介していきたいと思っています。